

平成31年 1月25日

各 位

会 社 名 株式会社マネーパートナーズグループ
代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全
(コード番号：8732 東証第一部)
問合せ先 取締役 C F O 中西 典彦
(TEL. 03-4540-3804)

平成31年 3月期第 3 四半期連結業績速報値に関するお知らせ

平成31年 3月期第 3 四半期決算短信（連結）につきましては、1月30日に開示の予定であります、速報値を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成31年 3月期第 3 四半期の連結業績速報値（平成30年 4月 1日～平成30年12月31日）

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 (当期)純利益
平成31年 3月期 第 3 四半期 (速報値)	4,711	890	893	553
平成30年 3月期 第 3 四半期 (実績)	4,414	672	693	465
増減率 (%)	6.7	32.4	28.9	18.9
平成30年 3月期 (実績)	6,029	1,046	1,064	719

当社グループは、金融商品取引業（外国為替証拠金取引業）を営んでおり、当社グループの業績は相場動向や市場流動性等のマーケット環境並びに国内及び海外の経済環境等からの影響を大きく受け予測が困難であるため、業績予想の開示は行っておりません。

上記の速報値につきましては、現時点で当社が合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は速報値と異なる可能性があります。

2. 前第 3 四半期実績と当第 3 四半期速報値との差異の理由

当第 3 四半期は、前第 3 四半期と比べ外国為替相場の変動率は総じて低調に推移したものの、収益性の高い通貨の取引高割合の増加等により営業収益の大部分を占めるトレーディング損益が増加する見込みとなったことに加え、システム子会社によるシステム関連の売上高の増加等から営業収益は増加する見込みであります。また、販売費・一般管理費が広告宣伝費を中心に抑制的に推移し前第 3 四半期を下回る見込みとなったこともあり、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益についても、前第 3 四半期と比べ増加を見込んでおります。

以 上